

みなみまち協だより

第10号 平成29年11月15日
発行所：みなみまちづくり協議会
高山市岡本町1-18 南小学校内
Tel&Fax 34-0114
題字：内木 能理子(八軒町2)



南地区の風景

松倉中学校

昭和29年7月に「^{はにおか}埴岡」の地に建設された、南地区の生徒が通う中学校です。

「埴岡」から制定された校章を冠した玄関の前には庭があり、季節を感じる植物が植生されています。

国道158号線からは見えないので一般的にはあまり知られていないようです。

天気の良い日には北アルプスの山々の絶景が見られます。特に乗鞍岳から笠ヶ岳にかけての山並みがすばらしい眺めです。

句桜

このコラムの「句桜」という題は南小学校の校歌「その名も句う桜の前に…」から採ったものと思う。昔の南小学校には校庭を囲むように桜の木があつたから「桜の前」だと思つていた。実は昔の南小学校一帯は律令制度の班田収授の田んぼの跡があり、古名は由緒ある「桜の前」だったと、市史編纂員の田中彰さんに教えてもらった。

今のNHK高山支局は南小学校の校庭だったが、昔を偲ぶ物は今や一本の銀杏の木しか残っていない。昭和二十年代、私が小学生の頃は校庭いっぱいの子供達がラジオ体操をしていた。それが今や・・・

飛騨を撮り続けた細江光洋さんが生前「風景の中に子供が居なくなつた」と言つておられた。私は南小学校を卒業し、大人になって、定年を機に故郷に戻り、自分の通つた小学校の跡で委託記者としてニュース取材のお手伝いをしている。

戦後は皆貧しかった。しかし子供達は生き生きとしていた。親達も必死で子供を育てた。豊かで便利になつた今、親達は何をしてくれるのか、銀杏の木を見上げ乍ら考える。

筆者入れ替わつて ↓ (中林利数)

平成29年度 みなみ地区敬老会



平成29年9月18日(月)12時30分より、高山グリーンホテル 天山の間でみなみ地区敬老会が開催されました。

みなみ地区の75歳以上の方は1,379名で当日の出席者は326名でした。

90歳以上の方、31名に花束が贈呈されました。出席された最高齢95歳2名の内3日早く生まれた中谷よし枝さん



國島高山市長もお祝いに駆けつけてくださいました。



恒例の「めでた」にはかえし歌が披露されました。



岡本保育園の園児の皆さんの遊戯でお祝い



最後は「ひだやんさ」をみんなで踊ってお開きとなりました。



南小学校太鼓クラブ

平成29年度 みなみふれあい文化祭

松倉中吹奏楽



南小四年生合唱



飛翔会二胡 + 坪内流津軽三味線

高山工業高校工作教室



高山チアダンス
スクール



飛騨高山高校太鼓部



染色ワークショップ



アイロンビーズ



平成29年10月15日 午前11時30分
あいにくの空模様のなか、初めての雨バージョンで「みなみふれあい文化祭」が開催されました。多くの皆様にお越しいただき、ありがとうございました。準備から運営までしていただいたまち協会員、ボランティアなどたくさんの方々のご協力をいただいで盛大に終える事ができました。紙面を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。

「実は部活だったんです。」

平成二十九年九月七日に宮城県仙台市で開催された「第十一回全国和牛能力共進会（全共）」の復興特別出品区（高校の部）で岐阜県代表の飛騨高山高校が最優秀賞を受賞しました。

受賞した雌繁殖牛「ともみさと」のハンドラー（牛の引き手）として参加された、飛騨高山高校生物生産科三年生の栗谷朱里さんは南地区にお住まいで、ご自宅に訪問させていただいて取材いたしました。

全共までの苦労や、中心となって飼育してきた林美佐子さんの事などを伺ったのですが、意外な事実に行き当たりました。

実は牛を育てているのは、「動物研究部」という部活動の一環だったのです。吹奏楽部やバスケット部と同じ部活動の一つなのです。



栗谷朱里さん
飛騨高山高校
生物生産科3年生



第11回全国和牛能力共進会
(宮城県仙台市)

入部すると、一頭の牛の担当となつて、朝七時から八時頃までと、放課後から六時頃までの世話と調教を行つていきます。全共は五年に一回ですが、市や県では同様の共進会が開催されます。栗谷さんも全共の後も毎日朝夕の世話と調教は続けていて、十月に高山市で開催される岐阜県の共進会の出場に向けて準備されています。

将来は飛騨牛に関わる仕事がしたいと笑顔で話してくれました。普段は動物（犬）好きの家族に生まれた笑顔のすてきな女子高校生でした。こころよく取材を受けていただきありがとうございます。（神田）

第三回みなみふれあい文化祭の芸能祭に初参加していただいた、高山輪技団が今年も頑張つています。

昨年八月に全国から選手が集まる「J-1 CUP 一輪車競技会」にビギナーズクラスに初出場、初



で、各地域のイベントに出演したり、一輪車の競技大会に出場するなどの活動を続けています。

社会人と高校生の指導者が乗り方や演技の指導をしています。高校生の指導者は、日本一輪車協会認定のインストラクター資格を持ち、振り付けも担当しています。

挨拶や礼儀、団体行動も大切に練習をしています。一輪車に興味のある小中学生の皆さん、是非一度見学に来てくださいな。

高山輪技団 今年も活躍中

優勝しました。

今年は、六月の東京大会の小学生ソロ部門で三位、八月のJ-1 CUPの小学生四年生以下ソロ部門で優勝、小学校六年生以下の部門で三位の成績を獲得しました。

さらに、高山市内のイベントだけでなく、大阪の一輪車チームから招待されて、発表会に出演しました。

高山輪技団は、高山市内の小中学生が所属する一輪車の演技団体



ふれあい文化祭では、ソロ演技、ペア演技、団体グループ演技を八曲披露してくださいな。

ありがとうございました。『高山輪技団』で検索すると高山輪技団のブログなどが見つかります。興味のある方は試してみてくださいな。

行事アルバム 町内活動のようす

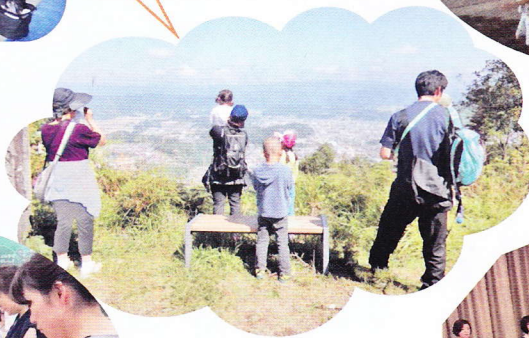


松倉山ウォーキング
(9月24日)



上岡本町盆踊り
(8月5日)

西町夕涼みの会
(8月5日)



クラフトテープバッグ講座
(7月27日)



ワイン講座(夏)
(8月3日)



楽しいおやつ作り教室(前期)
シュークリームとチュイル
(8月19日)

みなみまち協 今後の行事予定

- 12月 5日 南地区防災講習会
- 8日 教養講座「めでた教室」
- 12日 教養講座「めでた教室」
- 13日 市長と市民の対話集会

- 2月 18日 ミニ広報発行
 - ・教養講座「物作り講座」
 - ・スポーツ講座「ボウリング大会」

- 30年 1月
 - ・教養講座「冬のワイン講座」
 - ・教養講座「物作り講座」

- 3月 15日 「みなみまち協だより」第11号発行
 - ・全委員会
 - ・子ども会リーダー研修会
 - ・民生児童委員、町内会長と語る会

みなみまち協って？

「みんなのまち協」



まちづくり担当職員

北野健司

今年度からみなみまちづくり協議会（まち協）のまちづくり担当職員となった、上岡本町内会八―四班在住の北野です。まちづくり担当職員とは、まち協の計画策定や運営などに関する様々な疑問に対し、市役所職員の経験から意見を述べたり、市役所内の各部署との連携を行うことが役割です。

私は市役所では下水道課勤務で、まち協とは直接関係するのが少ない部署なのですが、以前には国府支所地域振興課で勤務し、地域の方といういろいろなことで話し合ったりした経験があるので、それをみなみまち協でも生かせれば、と思っています。

四月からまち協に参加させていただいて思うことは、役員さんは本当に頑張っていて活動されているということです。でもまだまだみなみ地区の皆さんにまち協が認知・浸透していない面もあると思います。みなさん

は先日行われたみなみふれあい文化祭は行かれましたか？子供たちの元気な姿も見られて、とても楽しい催しでしたよ。この文化祭のほかにも、敬老会や教養講座、防災研修会など、まち協にはたくさん活動があります。

また、間接的な活動なので知ってもらいにくいのですが、まち協には各町内会活動を支援する役割があります。その一つとして町内会補助金があつて、これについてはまち協発足時からどうすべきか役員さんいろいろ考えてもらっています。もしみなさんが、自分の町内の防災のために〇〇をしたい、などといったまちづくりに対する前向きな希望があつたら、ぜひまち協の町内会補助金を活用できるか相談してみてください。

発足間もないまち協ですが、みなみ地区のみなさんのまちづくりに対するニーズを把握して、いろいろな活動や支援ができるようになるよう、私も微力ながら努力します。災害が起こったときウチの近所はどうなる？とか、高齢の方が増えるこれからウチの町内が住みやすいためには？とか、身近なことからみなさんも一緒にまち協で考えてみませんか。

クラブ紹介

南地区には、芸能・芸術スポーツ・地域起こし等、さまざまな分野で活発に活動されている会がいくつもあります。そうした会を順次紹介します。

サンダーバード

(バドミントン)

もともと南社協のバドミントン講座に参加された方が、講座終了後に続けられた歴史の有るクラブです。その後、他の学区の方も加わり、現在約二十名の方が参加されています。二十代から八十代まで、まさに老若男女和気藹々と楽しんでいます。毎週日曜日と火曜日の夜、おもに南小学校体育館で練習しています。

みなみまちづくり協議会青少年部

主催の子ども体験教室「バドミントンで楽しく遊ぶ」の指導もしていただいていきます。



みなみまち協のホームページ・ブログの紹介

みなみまち協

検索



- 検索ワードに「みなみまち協」と入力し、検索するとみなみまちづくり協議会のホームページとみなみまちづくり協議会のブログが見つかります。
- ホームページの「お知らせ・活動報告」をクリックするとブログへ行きます。
- カレンダーをクリックすると、各月の行事予定が表示されます。それぞれの予定をクリックすると、時間や場所が表示されます。

まち協事務局紹介



みなみまち協
事務局長
宮岡 宏

かなかイメージしづらいと思いますので、日記風にある一日の事務所の動きをご紹介します。

〇月〇日

【九時】事務所入り。掃除、パト事務のかたと作業打合せ。
【九時半】福祉部長来室、敬老

まち協事務局より

みなみまちづくり協議会の事務室で事務補助の仕事をしております田中と申します。どうぞよろしくお願ひします。

みなみまちづくり協議会は今年度「みんなで きずこう 住みよいまち」という目標をもって、地域の安全、情報共有と提供、生涯学習、子供たちの育成、地域での見守りなどの活動を行っています。

今回は、みなみまちづくり協議会

(以下「まち協」)事務局

のご紹介です。

日頃まち

協事務所つ

てどんな仕

事をしてい

るのか、な

会該当者出欠の変動について

報告、最終確認ハガキの印刷

タイミング、ホテルの宴会場の席

並びなどの打合せ。その間にも

町内会長さんから敬老会二人

欠席、一人出席の電話が入る。

【十時】まち協会長来室。皆で

市内のホテルへ向かい、会場では

ホテル担当者で最終打合せ。

【十一時】みなみふれあい文化祭

ポスター印刷初稿アップしたの

で、印刷屋さんへ打合せ。

【十二時】昼休憩

【十三時】十一月に開催の三地区

合同ボウリング大会の町内会へ

の回覧チラシの制作と印刷作業。

【十六時】刷り上がった回覧チラシを

町内会ごとに仕分け、重ねてま

ち協窓口へ並べ、まちづくり委員

の方々に取りに来てもらうよう

メール発信、電話連絡をする。

これらの活動は各部の部長さんが

中心となって具体的な計画を立てて

進めていくのですが、事務室として

は、その活動が円滑に行われるよう

に運営に係る事務作業を通して必要

なサポートをしています。

最近では、「第三回みなみふれあ

い文化祭」に向けて、役員さんや部

員さん、ボランティアスタッフの皆

さんのご協力のもと準備を進めてき

ました。当日は、地域の皆さんに楽

しんでいただけるような、交流の場

夜間に会議があるときは、十八

時頃から資料をまとめ、会議会

場に持込配布します。

会議は十九時からで終了は二十

時半から二十一時頃。

とこんな具合で仕事を進めていま

す。何となくイメージしていただい

ましたでしょうか。

事務局は、月々金までは九時〜十

七時まで開いて、土日祝日が休み

です。午前中のみパートの方も事務

所に詰めます。午後は、事務員が抜

け出ることがありますので、御

来所の折は事前にお電話いただけ

ると助かります。

事務所は南小北側玄関脇にありま

す。宜しくお願い致します。

なることを期待しています。

これから、みなみ地区の発展の

ため、みなみまちづくり協議会の活

動に対する地域の皆様のご理解とご

協力をお願いいたします。



みなみまち協
事務員
田中 京子

まち協の事務機器の 利用について

町内会資料を作られる時に限り、事務局の印刷機のご利用が可能です。印刷機は、赤と黒の二色刷り可能な「A3版対応高速輪転機」と「A3カラーレーザーコピー機」があります。比較的枚数の多い印刷の際は、「高速輪転機」が速くて経済的です。無償ですが、印刷用紙はご持参下さい。使い方もお教えしますので、安心です。また、「カラーレーザーコピー機」はカラートナーが高価ですので、有料になります。ご利用の際は、予め、お使いになりたい日時、目的をご連絡下さい。まち協の作業予定との調整します。お問い合わせ、お申込はまち協事務局までお願いします。



高速輪転機



▲カラーレーザーコピー機

文芸南俳句

みんなみ

陣屋句会

車田の杭に風寄る刈田晴

高木みつ江

秋暑し秘仏観音穏やかに

森本喜恵

屏風古り祝ぎごと仏事いく度ぞ

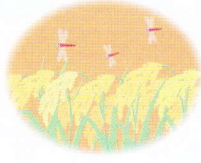
小鳥輝枝

秋の雨ひちりき透る仏事かな

中家富枝

露けしや母生涯をこの缺

中嶋文子



葉月会

秋の雷法事の酒に深酔ひす

安藤 桂

花野道亡母のるさうなあの辺り

上田真穂子

温かきお茶すすめらる野分あと

栗田美由紀

庭掃けば虫のむくろのまた一つ

小林高子

樹に摘みし味のなつかし一位の実

紺谷健次郎

病室の窓越しに見る星月夜

下屋孝雄

新涼の川沼ひ走る列車かな

瀬川章子

遠山の稜線新た胡麻は実に

玉田信哉

めでたしと腕揮ひをり栗赤飯

保木信子

鉢飛ばし庭に野分の名残りかな

益田美貴子

一束のコスモス持ちて祖母笑めり

山本晴世

黒き蚊の赤子の腕を見つれたり

米澤智子

広報部から

お詫びと訂正

九月一日発行の「ミニみなみまち協だより」で次のような間違いがありました。

消防団の記事で「瑞浪市で開催された県消防操法大会・」は瑞浪市ではなく、瑞穂市でした。お詫びして訂正いたします。

ミニみなみまち協だよりの発行について

年度初めの総会で広報部の事業計画を発表しております。ここでは「ミニみなみまち協だより」を九月・十二月・二月に発行すると計画しておりましたが、第十一号を十一月十五日発行、十一月末配布して、「ミニみなみまち協だより」を十二月一日発行ではあまりに期間が短すぎます。

そこで、「ミニみなみまち協だより」の十二月発行を見送り、代わりに来年五月に発行したいと思っております。

運営委員会での承認もいただきましたので、広報部平成二十九年年度事業計画の「ミニみなみまち協だより」の発行を九月・二月に変更し、さらに

次年度事業計画に五月発行を追加いたします。

コラムを中林さんにお願ひしました

コラム「句桜」は、前号まで故新谷信之さんに「信由樹」というペンネームで執筆していただきましたが、今号より中林利数さんに書いていただくこととなりました。

編集後記

広報部は「第三回みなみふれあい文化祭」で芸能祭の裏方を担当いたしました。同時に「みなみまち協だより」第十号の作成も行ったので、大変過密なスケジュールとなりました。

芸能祭では、広報部だけでは人手が足りず福祉部や地域づくり部の方々にも助けていただいて何とか無事にやり遂げる事ができました。

さらに取材などで多くの方々の協力もいただき、「みなみまち協だより」も無事発行に至りました。皆様のご協力に深く感謝いたします。特に、事務局の宮岡さんと田中さんには無理難題をお願いし、様々な面で援助いただきました。 (神田)